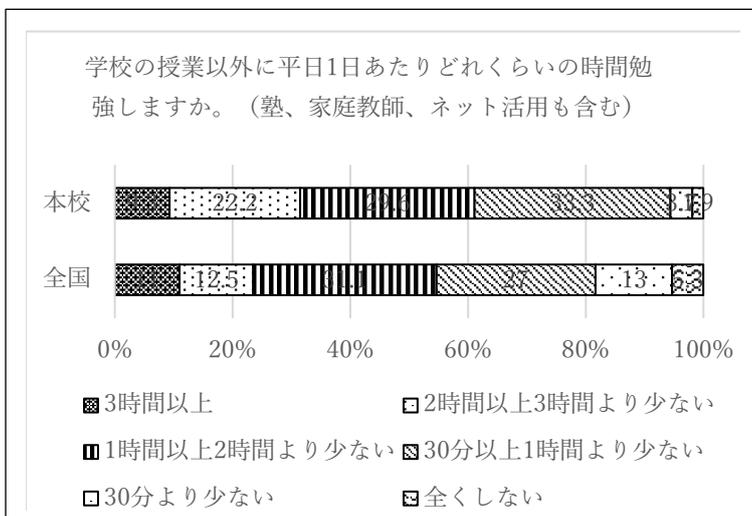




全国学力学習状況調査の結果について(学習状況編)

児童質問用紙は、児童の生活や学習の様子をアンケート形式で問う調査のことです。生活の諸側面や豊かな育成に関わること、学習環境や授業等の教育活動などへの問いがあります。今回は学力調査の結果がよかった原因は何であったか、質問紙より分析してみました。



【家庭学習時間について】

平日の学習時間、2時間以上は全国と比べ8%高く(㊦23.5%㊦31.5%) 家庭学習においてしっかりと学力定着をしてきたと言えます。

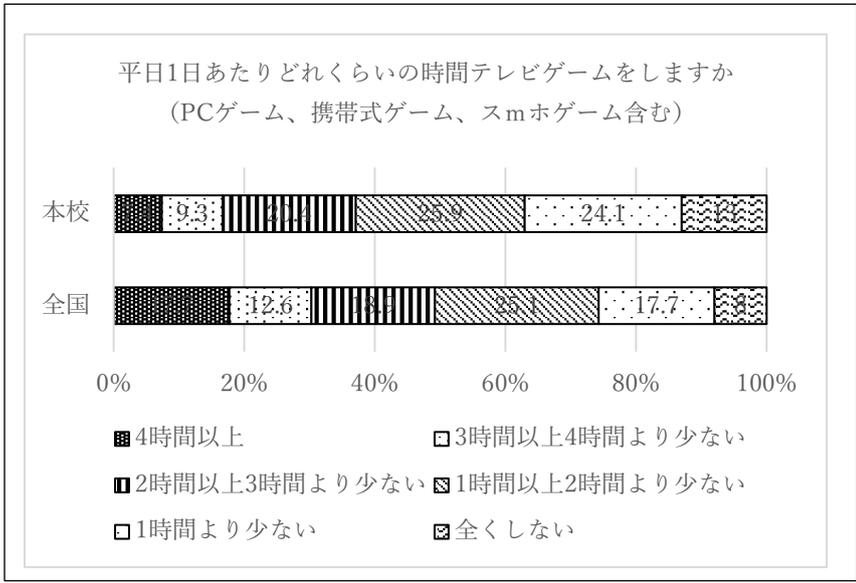
また下のグラフでは国府小学校でのR4～R6の数値を比べてみました。

高学年の目標家庭学習時間(60分)が年々増えているのがわかります。

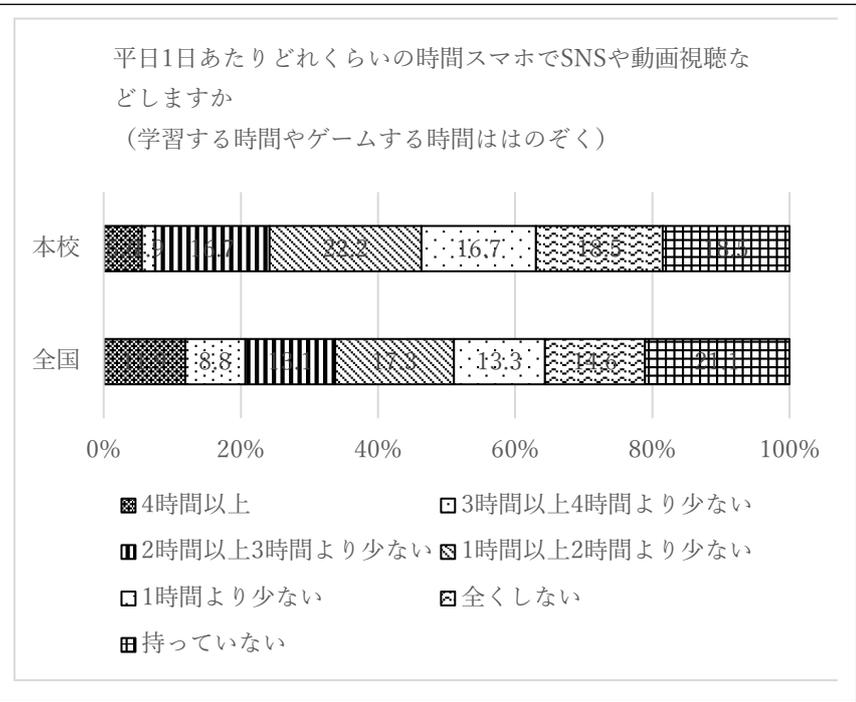
R4年から家庭学習チェック週間において目標学習時間を自らたててコツコツと頑張ってきた成果なのではないかと思っています。またおうちの人からの励ましの言葉もしっかりと書いていただき、子どもたちのやる気が上がり、少しずつ学習習慣がついてきたからこそ、学力調査においてよい結果が出たのだと思います。

課題は土日の学習時間です。まだまだ土日はゆっくりしたい気持ちが子どもにも大人にもあります。しかしながら子どもたちの健やかな成長には生活リズムはとても重要です。机に座ってするのだけが学習ではありません。

土日も平日と同じ時刻で寝起きし、ゲームや動画視聴で1日が終わることのないよう、見ていただきたいと思っています。中学になれば、定期テストや部活動など、土日ゆっくりできないこともあります。6年生は中学校に向けて、今から土日の時間の使い方を考えていくといいと思います。体を動かす学習や地域を歩いて、新しい発見学習などゲーム以外の楽しみがある人は強いですよ。

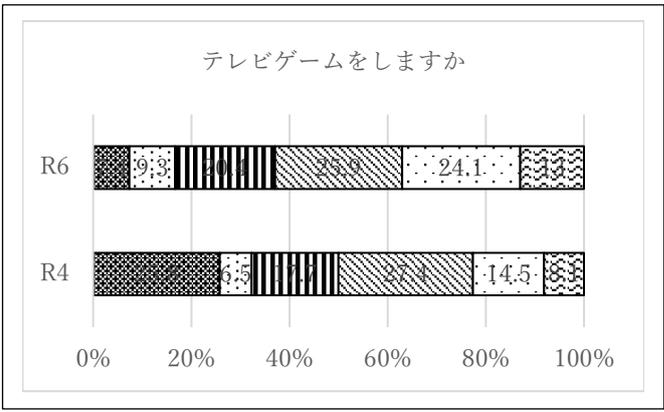
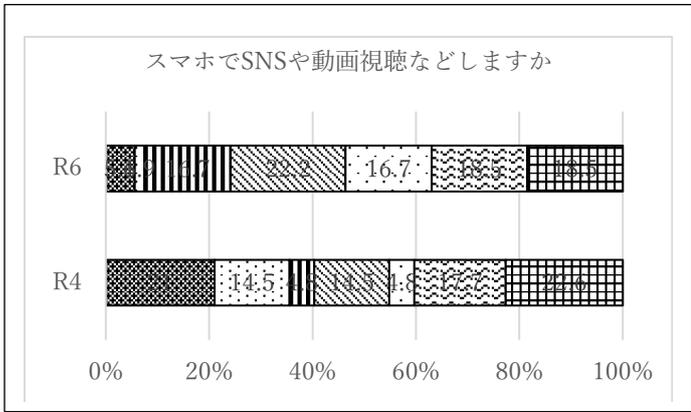


【ゲーム・動画視聴などについて】
ゲームのグラフを見ても、全国に比べ3時間以上が14%低く(Ⓢ30.3% Ⓢ16.7%)上手に時間を使っているのではないかと思います。
また、SNS・動画視聴などのグラフを見ても全国に比べ3時間以上が13.2%低く(Ⓢ20.7%Ⓢ7.5%)学校がある日はおうちに帰ってから時間を上手に使っていると思われます。



R4年より、家庭学習チェックシートにおいて、ゲームやスマホなどの時間のめあてをたて、毎日の時間を記録をしてきました。当初子どもたちや保護者の感想にはたくさんの方が「記録してみるとこんなにたくさん時間をゲームなどに費やしていることがわかった」と驚かれていました。下のグラフはR4とR6の本校児童をくらべたものです。(R5はこの質問はなし)どちらも時間が短くなっています。これは、チェックシート期間を中心に、家族での時間を大切にしていたたり、ゲームや動画視聴以外の楽しみを一緒に考えてもらったり、外で体を動かしたりするなど、おうちの人の

協力のおかげで、ゲームや動画視聴などの時間が減ってきたにちがいありません。



今回の学力調査の結果がよかったのは、もちろん、子どもたちや教師が日々コツコツとがんばってきたことありますが、質問紙の結果を見ると、ご家庭の協力なしではこのような結果は出なかったと思います。本当にありがとうございました。引き続き家庭学習チェック週間をはじめ、日々の生活においてお子さんへの声掛けをよろしくお願いいたします。